

投下資本利益率 <ROI>

〇〇製作所 御中



イiscalジャパン株式会社

計算

MATRIX本体価格	3,500,000JPY
年間節約	
取り出しと返却	1,210,000
受取	440,000
購買	660,000
ダウンタイム	1,962,400
消費	220,000
在庫	866,250
総計	5,358,650
ROI	8か月

変動値

工具を利用するオペレーターの数	20
頻繁に利用される工具の数	400
仕入先の数	15
機械の台数	12
年間工具消費量	4,400,000JPY
工具在庫量	16,500,000JPY
MATRIX本体価格	3,500,000JPY

初期値

オペレーター1人の工具室(工具棚がある場所)へ来る平均数/1日	2
MATRIXによる「出庫」、「返却」作業で節約できた時間	3分
オペレーターの時間単価	2750JPY
工具探しにおいて節約できた時間/1週間	5分
使用量の多いアイテムの月平均発注頻度	1
「入庫」作業でセーブできた時間	2分
仕入先ごとの平均発注回数/1ヶ月	4
MATRIXによる発注でセーブできた時間	5分
一時間当たりの機械単価	5500JPY
欠品における機械停止の割合	5%
機械の稼働時間/1日	24時間
機械停止の削減時間%	10%
低減できた工具消費量%	5%
削減できた在庫基準%	5%
経理上の在庫コスト%	5%
低減できた不動在庫%	5%

備考

取り出しと返却

MATRIXによる「出庫」、「返却」作業で節約できた時間
作業場近くで24時間アクセス可能である事によって節約できた時間
工具室を介さない場合の業務時間低減

受取

MATRIX利用による受取で節約できた時間

工具入荷時の該当発注検索

迅速的確な受取プロセス

購買

MATRIXによる在庫管理と発注管理により節約できた時間

使用量、使用頻度、納期、最低/最高在庫値は自動的に計算され、常に最新情報を提供します

全ての仕入先に自動発注の設定が可能です

発注内容の確認・承認、発注書の発行を容易に行えます

ダウンタイム

MATRIXによる在庫管理は欠品から起こる機械停止を低減します

取出し履歴から工具の所有者が明確になり、検索時間が削減できます

消費

オペレーターごとの使用量を把握可能で、使用量の適正化が可能です

工具寿命のベンチマークの実施で、より良い工具選択・生産性向上に貢献します

在庫

MATRIXによる在庫管理で、過剰在庫と不動在庫を低減します

工具の適正在庫量を日々の使用量から算出します